Ⅰ． 応　募　者　調　書

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 履　　　　　　　　歴　　　　　　　　書 | | | | | |
| ﾌ　 ﾘ　 ｶﾞ ﾅ  氏　　　　名 | |  | 生年月日  （年齢） | 西暦　　　年　　月　　日（満　　才） | |
| 所　　　　属 | |  | 職　　名 |  | |
| 学　　　　　　　　　　　歴 | | | | | |
| 年　　　月 | 事　　　　　　　　　　　　項 | | | | |
| *1977年　3月*  *1977年　4月*  *1979年　3月*  *1987年　3月* | *【記入例】大学卒業から記入すること。*  *○○大学○○学部○○学科卒業*  *○○大学大学院○○研究科○○専攻修士課程入学*  *○○大学大学院○○研究科○○専攻修士課程修了*  *（学位、論文名）*  *博士（○学）・○○大学、○○○○に関する研究* | | | | |
| 職　　　　　　　　　　 歴 | | | | | |
| 年　　　月 | | 事　　　　　　　　　　　　項 | | | |
| *1979年 4月*  *1981年 4月*  *1987年11月*  *2010年10月* | | *【記入例】*  *○○株式会社入社*  *○○大学○○学部助手*  *○○大学○○学部講師*  *○○大学○○学部准教授（現在に至る）* | | | |
| 出産・育児等による研究中断の状況 | | | | | |
| 研究中断歴の有無 | | □有　□無 | | | |
| 中断期間・事由 | | *2006年4月～2007年3月（第1子の産前産後休暇・育児休業）*  *2010年9月～2011年1月（第2子の産前産後休暇・育児休業）* | | | |
| 学会及び社会における活動等 | | | | | |
| 年　　　月 | 事　　　　　　　　　　　　項 | | | | |
|  |  | | | | |
| 上記のとおり相違ありません。  　西暦　　　　年　　月　　日  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　　名 | | | | |

Ⅱ．研　究　業　績

下記の項目について応募者が中心的な役割を果たしたもののみ項目に区分して記載してください。

その際、新しいものから順に記載し、全体を通した通し番号を付し、該当がない項目は「なし」と記載

してください。申請者にアンダーライン、論文の場合は責任著者に＊（ｱｽﾀﾘｽｸ）を付してください。

論文数・学会発表等の回数が多くて記載しきれない場合には、主要なものを抜粋し、各項目の最後に

「他○報」等と記載してください。査読中・投稿中のものは除いてください。ページ数制限なし、下記

の内容が記載されていればフォーマットが異なっても可とします。（researchmapのダウンロードなど）

１．学術雑誌等（紀要・論文集等も含む）に発表した論文（査読の有無を区分すること）

（著者名、題目、掲載誌名、発行所、巻・号・頁、発行年月（西暦））

*例）（査読あり）*

*① 奈良花子\*，大和二郎、「（題名）」、「（掲載誌名）」、○○出版、○号 pp88-99、2015.8*

２．学会発表，国際会議等の基調講演・招待講演

（演題（学会名，開催地等（海外の場合は国名）），発表年月，発表の種別）

*例）② 「題名」、（学会名，○○県）, 2017.2，招待講演*

*③ 「題名」、(学会名，Los Angeles, USA)、2015.10　口頭発表・査読あり*

３．著書，編書等出版物（分担がはっきりしている場合は、その箇所を示すこと）

（著者名，書名，発行年月）

*例）④ 奈良花子 他○名，○○ハンドブック，○○書店，(基礎編3.2節，応用編3.5節分担), 2016.4，*

４．特許

（特許取得者名，題目，登録番号（特許第 号），取得年月）

*例）⑤ 奈良花子，「（名称）」、特許第　号、2007 .4*

５．その他特記すべき研究成果

*例）⑥ 奈良花子「（賞の名称）」、2017 年4 月*

Ⅲ．研究資金獲得実績

下記の項目について応募者の実績を新しいものから順に記載してください。間接経費が措置される研究費の場合、金額は直接経費のみで記載してください。該当がない項目は「なし」と記載してください。

１．科研費（研究期間，研究種目，研究課題名，代表・分担等，交付額）

（注　※代表の場合は，交付額の総額（予定額を含む。）を。分担の場合は分担額の総額（予定額を含む）を記載すること。）

*例）2016～2018年度 若手研究　○○に関する研究（代表）200万円*

*2015～2018年度 基盤研究（B）○○に関する研究（分担）100万円*

２．本学内の競争的研究費（プロジェクト経費，若手女性研究者支援経費，科研費獲得推進費など）

（研究期間，制度名，研究課題名，交付額）

*例）2018年度 若手女性研究者支援経費　○○に関する研究　15万円*

*2017年度 科研費獲得推進費（基盤研究（Ｃ））　10万円*

３．政府出資金事業等（研究期間,事業名,出資機関名，代表・分担等，交付額）

（注　※代表の場合は，交付額の総額（予定額を含む。）を，分担の場合は分担額の総額（予定額を含む）を記載すること。）

*例）2016～2018年度 未来創造事業（JST）（分担）500万円*

*2015～2017年度 未来創造事業（JST）（分担）500万円*

４．国，地方，民間企業等との共同研究（民間企業等からの受託研究）（研究期間，研究題目，相手先機関名，共同又は受託の別，金額）

*例）2018年度 ○○に関する研究　○○株式会社（共同研究）200万円*

５．財団等の研究助成金（賞）（年度，研究題目，財団等名，事業名又は賞名，採択額）

*例）2018年度 ○○に関する研究　公益財団法人○○財団　○○研究助成金　100万円*

６．寄附金（年度，件数，機関名，寄附額）

Ⅳ．応募者の研究テーマ等

※「1.」～「3.」で２ページ 以内となるようにしてください

１．現在取り組んでいるテーマ、または今後取り組みたいテーマについて、研究内容の概要や意義について記載してください。※専門外の者が理解できるよう、簡易な表現を使用してください。

２．研究テーマを実現し、応募者の今後の活躍可能性を示すための根拠となる自身の事柄について、自由に記載してください（研究資金の状況、研究に関連する経験、取得している資格・技術、研究に対するこれから及びこれまでの姿勢・スタンス、今後の自身の研究者としての方向性、キャリアの展望など）。

３．「理系女性研究者」としてのキャリア形成において、自身における困難な環境・状況にある（過去にあった）場合はその内容を記載してください（研究分野の特性、自身の雇用環境、ライフイベントとの両立など）。